

報告  
セミナー企画プロジェクト

# 楽しくできるうれしい省エネ術

4月12日、「環境と家計にうれしい省エネ術」と題して、門田陽子理事を講師に、みやぎ生協加賀野店（登米郡中田町）で、エコライフミニ講座を開催いたしました。生協のメンバーを中心に16名の女性参加者があり、お茶とお菓子をいただきながら、門田さんの楽しい省エネ実践例に聞き入りました。

門田さんの毎月の電気料金の額に、参加者から驚きの声が上がりましたが、「個人的な省エネの努力が認められたようで納得できた」という声もありました。また、嬉しいことに今回の参加者の中から、新しく5名もの環境家計簿モニターの申し込みがあり、これで登米郡のモニターが11名になりました。

このエコライフミニ講座をきっかけに、私たちはみやぎ生協加賀野店において月1回の「省エネ茶話会」を開催することにいたしました。家電製品を一つずつ取り上げて、効果的かつ“楽”してできる省エネ術の情報交換をしていきたいと思っております。小さな積み重ねが、1年後の「大きな達成感」につながることを期待しています。お近くの方は、どうぞご参加ください。問い合わせはみやぎ生協環境グループ“ハーモニック・アース”代表・田代万維まで。  
TEL 0220-22-8505

（みやぎ生協環境グループ“ハーモニック・アース”  
田代万維）



## 落ち葉の下

先日、みやぎ生協主催の環境学習会で子どもたちといっしょに森の中を歩くことができました。いました、いました。大きなアリ、カナヘビ、ダンゴムシ。動いている虫は子どもたちの心をおどらせ、怖いもの見たさに身をのりださせたりもしました。森に入れば蚊に刺されるかもしれません。服がやぶけるかもしれません。坂道でころぶかもしれません。でも、おとうさんやおかあさんがいるから決して危なくはないよ。知識や見聞といったものだけでなく、ここには子どもと親を結ぶ「あんしん」が見つかります。部屋の中で、テレビや本を見ていただけでは「あんしん」はみつかりません。

「おちばのしたをのぞいてみたら」（皆越ようせい 写真・文 ポプラ社）に登場してくる虫たちは落ち葉の下のダンゴムシ・ダニ・ヤスデ。虫の実物なのにこの写真には実に、表情があります。いまにもムシたちがわたしたちに「コッチ コイヨ！」

などとしゃべりそうな気がします。

さて、今回から環境を読んで聞かせるためのクンレンを始めましょう。

第1のクンレン:「はやい」という言葉を10以上、それぞれ別々の場面で声に出してみましよう。例を示します。

- (1) 落ち葉を取りのぞいたらアリがいつせいに逃げ出した。そのうちの一匹きを見つめて「はやい」
- (2) お弁当をベンチの上に置こうとしたら、ゲジゲジがいた。お母さんはあわてて逃げた。それを見て「はやい」
- (3) ろじ裏のせまい路、白い自動車が歩行者も気にせず走り抜ける、ナンバープレートをにらみつけて「はやい！」

こんなふうにです。もちろんそのときの自分の言葉やからだの変化にも聞き耳を立てて。

